



る う て る



2024年
2月
No.914

■発行所 ■ 日本福音ルーテル教会事務局広報室
〒162-0842 東京都新宿区市谷砂土原町 1-1
電話 03-3260-8631

■ウェブサイト ■ <https://jelc.or.jp/>
■E-mail ■ jelc@jelc.or.jp
■発行人 ■ 竹田大地 koho@jelc.or.jp
■印刷人 ■ 精文堂印刷株式会社
■定価 ■ 1部 40円 (郵税を含む)
■振替口座 ■ 00190-7-71734

説教 「主の変容に励まされ」

日本福音ルーテル湯河原教会、小田原教会牧師 岡村博雅

「すると、雲が現れて彼らを覆い、雲の中から声がした。『これはわたしの愛する子。これに聞け。』」
(マルコによる福音書9章7節)



私たちは希望がなくて一日たりとも生きてはいけない。それは平和な状況ばかりか、戦時下においてですら同じではないだろうか。常に死と隣り合っているような暗闇の中にあっても、人は希望を持ち続けて生きることができる。

主イエスはペトロ、ヤコブ、ヨハネを「連れて」、高い山に登った。それはやがて福音を伝える中核となる者に、「自分が変容する姿を見せて、ご自分が誰であるかを教え、死を超越する希望を悟らせるためである。」

2節の「イエスの姿が彼らの目の前で変わり」の



「主の変容」ラファエル作、1516年頃、油絵、ウァチカン絵画館蔵

箇所は原文では受動態の動詞が使われている。それは主イエスがご自分で姿を変えたのではなく、この3人のために、父なる神によって姿を「変えられた」のだと示すためだ。ギリシャ神話の神も映画のヒーローたちも自ら変身するが、主の変容はそのような変身ではない。100%人間である主が、実は100%天に属する存在であること、天における輝きを垣間見せることによって示してくださった。

主イエスの正体をいつそう明確にするのは4節のモーセを伴ったエリヤの出現である。エリヤは天

に取り去られたと信じられていた。そのエリヤが現れたことは、主イエスが天に属する存在であること

を証している。つまりエリヤがモーセと一緒に姿を現したのは主イエスのためではなく、この弟子たちが自分たちは今日の有様を目にしていると信じさせるためだと考えられる。

変容は主イエスの正体を示す出来事だが、なぜ必要があつたのだろうか。この記事の前には、ペトロの告白があり、主による受難予告とペトロの誤解が語られ、主は弟子にも群衆にも十字架の道を歩むようにと語りかけられる。つまりマルコは主の変容の意味は受難との関係の中で考えるべきだと指し示しているのである。「自分の十字架を背負って私に従え」と十字架の道を示されているとおりだ。

ペトロは主の変容を見て言葉にできない喜びを味わったことだろうが、彼はそのに溺れればなしで

はない。この事態を確かなものにしようと思いの限り思い巡らす。彼の結論はそれぞれに小屋を造り、この天の栄光を地上に近づきとめることであつた。

このことからペトロは主から受難を告げられても、相変わらずメシアの受難をよく把握できずにいることがわかる。主イエスの栄光の姿を見るとそれを永遠に残したくなく、小屋を造ろうとする。しかしメシアとしての主イエスをとどめることはできない。メシアは苦しまねばならないからだ。神が人類の救いのためにお定めになった主イエスの道は十字架の道である。その道の先には、ペトロたちが今日にした栄光がまつているのだが、ペトロの思いはそこに至らない。ペトロたちは、「これに聞け」というこの時に聞けた神の声に従うことができなかつた。それは彼らが「恐れた」からである。恐れは見るべきものを見えなくする。彼らはこの時はまだ十字架の先に栄

光が待っていることを悟りえなかつた。

この高い山でのペトロたちの体験を通じて、神は信じる者に主の変容と復活の栄光を見せてくださる。私たちもこの出来事に励まされたい。十字架を背負って生きるとき、あの高い山で主が変えられたあの天上の輝く姿を心に描くことができ

るのは希望だ。十字架を背負って生きることの意味はそのまま主の変容の意味に直結している。

終わりの日には、私たちの目から涙は「ことごとく拭かれる。それまで私たちに嘆きも労苦もつきまとう。それは避けようのないものだ。そんな私たちに、主は「大丈夫だ」「安心なさい」と栄光の姿を見せて励ましてくださる。この物語を何度も読み直すうちに、温かく安らかな光りが心に満ちてきた。主はどんな苦難の中にも共に歩んでくださいます。私たちを、あなたを、必ずや光の中へと伴ってくださいませ。ハレルヤ!

④7二つ二つに

伊藤早奈



「すると、イエスは五つのパンと二匹の魚を取り、天を仰いで、それらのために賛美の祈りを唱え、裂いて弟子たちに渡しては群衆に配らせた。すべての人が食べて満腹した。そして、残ったパンの屑を集めると、十二籠もあつた。」(ルカによる福音書9:16-17)

「どんなに単調に思える仕事であつても、あなたの配るお皿二枚二枚を受け取る誰かのために祝福があるように、と祈りながら一枚一枚を配ってみなさい。あなたがたとえ毎日やっている同じ仕事でも決して単調ではなくなるわ。」この先輩からの言葉により毎日同じ仕事で単調でつまらなく感じていたお皿配りが意味あるものになったという話を聞いたことがあります。

意味のない仕事はないんだなあと思いつつ、仕事をしていたら生きていく意味がないのかなと思つてみる必要があります。

病気が分かつたばかりの時に、障害が進み働けなくなるかもしれないと病氣仲間と話していた時、突然一人が「仕事をしなさいよ。」と言つていたのを思い出してしまいました。

病気で働けなくなつた人は人間じゃないのだからか？そんなことは無い。仕事ってなんだろう？働くって？単調な仕事に祈りが意味を与えてくれるのなら、祈りのあるところには必ず働きがあります。たとえ祈っているということが他人にわからなくても、イエス様みたいにパンや魚を増やせなくても、だつてあなたが祈っているから。

誰の祈りでも必ず神様に届いているから意味のない単調な仕事なんて無い、それらにあなたが祈りを添えれば、私は何もできないと思わなくてもいい。手を合わせられなくてもあなたの心を合わせて神様に向ければ、だつて祈りは必ず神様に届くから。あなたは神様にお任せできます。



「全国の教会・施設から」⑨



日本福音ルーテル 稔台教会

内藤新吾

(日本福音ルーテル 稔台教会牧師)

稔台教会の始まりは1951年7月からのエーネ・パウラス宣教師の働きがきっかけです。これは、陸軍演習場の原野であった稔台に戦後の開拓団が入り、共働きの夫婦が多いことから、市川におられたパウラス師に協力をいただき保育園開設ほ

らぶは3年前より、松戸市の全クラブが、市が主体として行う事業となつたため、教会ゆかりのNPO法人から市内の別のNPO法人へと移管し、会場を貸す形に変わりました。当会場以外の市内のクラブは小学校内に移設されており、稔台教会としても、近い将来、クラブは小学校内に移ってもらい、その後はクラブに入ることのできない子どもたちのために、教会ゆかりのNPOを通して奉仕をしたいと計画しています。

稔台教会は現在、上記のような地域への奉仕だけでなく、社会全体への奉仕として、世の痛みを覚え、隣人の命を守りまた豊かに得させるための働きにつきたいと願っています。脱原発への学びや支援の取り組みも、その一つです。

他の課題としては、現在の会堂になつてから40年となり、10年前に中規模修繕は行いましたが、上下水道管の交換を含む残りの工事もそろそろ行いたいと予定しています。

1955年に最初の教会堂献堂が行われました。初代の邦人教職は石田順朗牧師。その後、もう一つの大きな出来事として、田中良浩牧師のとき1967年から開始された学童保育が挙げられます。このように、稔台教会は開設当初より、地域の子どもたちと親御さんに奉仕する関係を続けてくることができたことは本当に感謝でした。1983年に2度目の教会堂献堂が行われ、現在に至ります。

学童保育(放課後児童クラブ)は3年前より、松戸市の全クラブが、市が主体として行う事業となつたため、教会ゆかりのNPO法人から市内の別のNPO法人へと移管し、会場を貸す形に変わりました。当会場以外の市内のクラブは小学校内に移設されており、稔台教会としても、近い将来、クラブは小学校内に移してもらい、その後はクラブに入ることのできない子どもたちのために、教会ゆかりのNPOを通して奉仕をしたいと計画しています。



稔台教会外観

認定こども園 めぐみ幼稚園

山崎かおる

(めぐみ幼稚園園長)

戦後の混乱の時代に、幼児教育の場がほしい、という地域の要請にこたえて、宣教師モード・パウラス先生の祈りと尽力により、旧三菱工員クラブを利用した小さな園舎で開園しました。2015年には、幼保連携型認定こども園として新たな歩みを始め、0歳から6歳までの子どもたちの豊かな育ちを見守っています。「神と人から愛され健康で心豊かな子どもが遊ぶ園として、一人一人の主体性を大切にしながら、自由でのびのびとした保育の実践に努めてまいりました。社会が変化し、時代の要請が変化しても、変わらずイエスキリストの愛を子どもたちに伝えていきます。

この3年間は、感染症拡大のことがあり、毎年大切にしてきた行事等、教師間でよく話し合つて、縮小したり、形を変えながら、できるだけ実施してきました。プレイ(運動会)は、大きな江津湖公園での開催をやめて、子どもたちが慣れ親しんだ園庭で、0歳から3歳までの小さい学年、4歳以上の大きい学年に分けて、時間差で行うようになりました。子どもたちが安心して参加できます。感謝祭礼拝子ども祝福礼拝は、集まる

人数のことを気にせずに、礼拝を行うことができました。チャプレンの安井宣生牧師(曾我純神学生が来てくださって、祝福の祈りをしてくださいました。クリスマス会を行うようにいたしました。少人数のため、子どもたち同士との一体感、保護者の方々と一体感をより強く感じて、嬉しくお祝いできたように感じます。

人数のことを気にせずに、礼拝を行うことができました。チャプレンの安井宣生牧師(曾我純神学生が来てくださって、祝福の祈りをしてくださいました。クリスマス会を行うようにいたしました。少人数のため、子どもたち同士との一体感、保護者の方々と一体感をより強く感じて、嬉しくお祝いできたように感じます。

ここ数年、また、これからは、少子化の影響のなか、認定こども園として園を運営していくことの難しさがありませんが、私たちが、いつもイエスキリストに見守られ、愛されていることを、保育を通して子どもたちに伝えていきたいと願っています。



クリスマス降誕劇

世界の教会の声

浅野直樹 Sr.

(世界宣教師主事 市立教会牧師)

ドイツ大統領夫妻がオーグスタナ・ヴィクトリア病院を訪問

ドイツのシュタインマイヤー大統領夫妻が2023年11月、東エルサルムにあるオーグスタナ・ヴィクトリア病院(AVH)を訪問し、ガザ地区から送ら

改 宣室

小泉基宣教室長

(日本福音ルーテル 札幌教会牧師)

今回は、地域とともに新しい取り組みをはじめられる東京教会の野坂幹也さんのお話を伺います。はじめまして。東京教会の松本義宣牧師から、野坂さんとコミュニティ・カフェについて紹介していただきました。野坂さんと教会との出会い、またコミュニティ・カフェについて教えていただきましたか。

野坂 はい、もともとは前任牧師時代の「牧師カフェ」に出入りするよう

「病院は人間愛が通う場所です。シュタインマイヤー大統領はこのように述べ、病院の働きに讃辞を送り次のようにコメントしました。「今起きている戦争が、この病院とここで治療を受けている患者さんたちに影響が出ていることは確かです」。「ガザ地区からの患者の移送は今はありませんが、今後どうすべきかについてはスタッフと協議したいです。」

は、地域のお祭りにも出店なさったと伺いました。野坂 大久保祭りですね。地元の方々も教会に期待してお声かけて下さったので、コミュニティ・カフェと英語礼拝の参加者を中心に、7カ国の料理をテイクアウト出来るお店を出店し、とても好評でした。お祭りでも配布したチラシを見て教会の礼拝においでくださった方もあり、伝道的な効果もあつたと思います。古くから任んでこられた地域の方々の中には、様変わりしていく街の様子に戸惑っている方もおられるようです。このようなお祭りが、外国籍の方も、韓国コスメを買いに来られる若い人たちも、昔からおられる地域の方々も、そして教会も、みなが協調していけるきつかけ

野坂 マタイ25章40節の「わたしの兄弟であるこの最も小さい者の一人にしたのは、わたしにしてくれられたことなのである」は、訪問介護士という私の仕事の中でも、日々意識している私の大切な御言葉です。私自身も小さな存在であることに気づかされることで、イエス様と共に歩むことができると感じるのです。

野坂 マタイ25章40節の「わたしの兄弟であるこの最も小さい者の一人にしたのは、わたしにしてくれられたことなのである」は、訪問介護士という私の仕事の中でも、日々意識している私の大切な御言葉です。私自身も小さな存在であることに気づかされることで、イエス様と共に歩むことができると感じるのです。

野坂 マタイ25章40節の「わたしの兄弟であるこの最も小さい者の一人にしたのは、わたしにしてくれられたことなのである」は、訪問介護士という私の仕事の中でも、日々意識している私の大切な御言葉です。私自身も小さな存在であることに気づかされることで、イエス様と共に歩むことができると感じるのです。

野坂 マタイ25章40節の「わたしの兄弟であるこの最も小さい者の一人にしたのは、わたしにしてくれられたことなのである」は、訪問介護士という私の仕事の中でも、日々意識している私の大切な御言葉です。私自身も小さな存在であることに気づかされることで、イエス様と共に歩むことができると感じるのです。



野坂幹也

ドイツ大統領夫妻がオーグスタナ・ヴィクトリア病院を訪問

山内量平探訪記②

古屋四朗
(日本福音ルーテル
日吉教会信徒)

ルーテル教会の初代
日本人牧師、山内量平
は和歌山県の人です。

私は、南紀白浜空港
から紀勢線で南部(みな
べ)に着きました。南高
梅で知られるみなべ町
は、静かな落ち着いた町
です。

山内家は江戸時代か
ら「松屋」という酒造業
を営む豪商でした。坂井
信生著『山内量平 日
本のルーテル教会初代
牧師』には、「信用金庫の
支店から海岸にいたる
場所」とあって、その間
は200メートル以上
あります。松屋の跡地を
確かめられる資料はな
いかと町立図書館で司
書に尋ねてみましたが、
残念ながら明治初期の
地図はありませんでし
た。

海とは反対側の町外
れの法伝寺に、量平の祖
父と父の墓があるそう
なので、行ってみました。
墓地の中に屋根のついで
た特別な場所があつて、
祖父、繁樹と父、繁憲の
大きな墓がありました。
もうひとつの女性の墓
は祖母でしょう。量平の
母、三千代は、後に受洗



法伝寺の山内繁樹、繁憲墓

したからです。

「繁樹大人奥都伎」と
いう墓の横には、みなべ
町指定文化財の立て札
がありました。それによ
ると、繁樹は1773
年に生まれ、本居宣長
門下で国学を修め、老
後田辺藩から士分の待
遇を受けて多くの門下
生を教えたとあります。
山内家が地域の文化の
中心でもあつたことを
伺わせます。量平とその
妹たちも、この環境で育
ち、男女とも幼少時か
ら教養を養われて育つ
たようです。

森田哲史
(日本福音ルーテル
大江教会牧師)

2023年11月14日
16日にタイのバンコク
で行われたメコン・ミッ
ション・フォーラム(以下、
MMF)に参加いたしま
した。

MMFは、メコン川流
域の各国(タイ、ベトナ
ム、カンボジア、ミャン
マー、ラオスのルーテル
教会および関連諸施設
と、それらを支援する世
界中の教会が一堂に会
し、現地の宣教や支援に
ついての情報を共有し、
さらなる発展を目指す
会議体です。

メコン・ミッション・フォーラム報告

方のアセットベースは、す
でにそこにあるもの、人
やコミュニティがすでに
持っているものに焦点を
当てることにより、本質
的にポジティブであり、
コミュニティ自身が開発
の長期的な管理者とな
ることが出来ると言ひ
ます。

2日目は、神学教育を
テーマに、各国が置かれ
ている現状と課題をグ
ループごとに分かち合
い、その後マレーシアとシ
ンガポールで行われてい
る取り組みが分かち合
われました。

3日目は、MMFの総
会があり、この1年間の
MMFの活動報告、予決
算の承認、審議事項の協
議などが行われました。

1日目の研修は、プロ
ジェクト・マネジメント・
ワークショップとして、
ディアコニアについて行
われました。その際の考
え方の一つとして、ニーズ
ベースとアセットベース
という考え方が印象的
でした。ニーズを聞くこ
とを言えば私たちは良い印
象を持つかもしれませんが
、しかし、ニーズベース
は、コミュニティがどれだ
け発展しても、常に何か
が欠けているという意識
があり、本質的にネガ
ティブであり、外部から
の継続的な介入に依存
してしまつてしまいます。一



カンボジアルーテル教会 ビショップ就任式出席報告

永吉秀人総会議長
(日本福音ルーテル
蒲田教会牧師)

この度、2023年11
月9日にカンボジアのプ
ノンペンで行われた、カン
ボジアルーテル教会初代
となるビショップの就任
式に出席してまいりまし
た。カンボジアルーテル教
会は、ルーテル世界連盟
(LWF)が主宰する「メ
コン・ミッション・フォーラ
ム」の活動から生まれま
した。

このメコン川流域の宣
教を考える会議は、この
地域に宣教師を派遣し
ている欧米などの諸外国
も参加しています。日本
も20年以上にわたり出
席しており、負担金を拠
出してまいりました。メコ
ン川流域には、ミャン
マー、ラオス、タイ、カンボ
ジア、ベトナムの各国があ
ります。

カンボジアルーテル教
会が設立されたのは2
010年。シンガポール
の主導で宣教が始まり、
アメリカをはじめオース
トラリア、ドイツ、香港、
フィンランドの宣教団体
の協力で進められていま
す。2024年からはア
メリカとの共同宣教とし
て日本もカンボジアの
宣教に加わる準備をし

ています。

カンボジアにルーテル
教会が誕生して14年目。
アジアで最も若いルーテ
ル教会は、アジアの希望
であり、世界の希望のシ
ンボルです。就任式はプ
ノンペン市内にある超教
派の聖書学校で行われ
ました。カンボジア初の
ビショップに就任された
のは、スリリヤック・タツ
チ(Sreykuk Tuchi)氏。シ
ンガポールのビショップ
が司式を務め、マレーシ
ア、アメリカ、南アフリカ
のビショップと日本の議

長を含めて5名による
按手がなされました。こ
の日、他に4人の牧師が
カンボジアのビショップ
から按手を受け、これ
は総勢5名となりました。
すでに4つの教会が
建てられています。今回
は2019年にアメリカ
の支援で建てられた最
も新しい教会を訪問し
ました。下水道のない未
舗装路脇に立つ地方教
会で、礼拝をはじめ学童
保育、家庭支援を行い、
養鶏やキノコ栽培を通

して地域産業への寄与が
目指されています。パン
デミックの影響で3年間
は活動を休止したもの
の、今年からの宣教で既
に28名の受洗者が与え
られたという喜びの報告
を受けました。
今回の渡航は単身、突
然の通訳者の不在、帰り
の飛行機がないというト
ラブルの中、日曜日まで
に帰国できたことに安
堵します。

ビショップ就任式に出席する
永吉秀人総会議長



ビショップに就任した
スリリヤック・タツチ氏

「教会讚美歌増補・分冊Ⅰ」刊行2年！

松本義宣
（典礼委員会委員長・
日本福音ルーテル東京教会・
東京池袋教会板橋教会牧師）

「歌わない・歌えない」
コロナ渦中の2021
年10月に刊行され2年
が経ちました。まだお
手元に届かず、目にさ
れていない方もあるか
と思います。「るるるる」
紙上で収録曲の簡単な
紹介の連載も一段落つ
きましたので、改めて
「増補版」の紹介、PR
をいたします。

本来は、2017年
の「宗教改革500年」
に合わせた刊行を目指
し、当初は200曲ほ
どの教会讚美歌の補
完・増補版を計画して
いましたが、力不足のた
め遅れ、準備ができ著
作権等のクリアが可能
となったルターの賛美
歌や公募曲を中心に、
54曲を「分冊Ⅰ」として
刊行しました。これま
で紹介されていない、ま
た新たに翻訳したル
ターの賛美歌が目玉で
す。これまでのものと合
わせてほぼ全てのルター
の賛美歌が日本語で歌
えます（1曲未定！）。
さらに、新しい試みとし
て、テゼー共同体風の繰

り返す賛歌や、邦人による創作歌、他の歌集からの収録もあります。併せて「改訂式文」に付された新しい「礼拝曲集（式文歌）」も紹介しました。歌集を用いて、セツトではなく、礼拝内で自由に取捨選択、味わい用いていただけるようにしています。

印象的な出来事の紹介です。2022年7月、カトリック教会「シノドス」会議のためのエキュメニカルな合同礼拝（カトリック、聖公会、日本福音ルーテル教会、NCC）が、聖イグナチオ教会で開催された際、当時はまだ会衆賛美は自粛し、カトリック教会のシスターの聖歌隊が歌うのを聞く礼拝でした。各派が歌を持ち寄り、開会の歌として増補12番「喜べ教会よ」を提供しました。これはルターの宗教改革的福音信仰の真髄を示す代表的な歌です。それが、シスターたちの歌声で聖堂に響いた感動を私は今も忘れられません。2023年には、COVID-19の5類変更を受けて、東教区「教会音楽講習会」で増補版を

教職授任按手式開催のお知らせ

李明生事務局長
（日本福音ルーテル
むさしの教会牧師）

2024年3月3日
（日）19時から21時に日本福音ルーテル教会宣教百年記念東京会堂（日本福音ルーテル東京教会）を会場に4年ぶりに教職授任按手式を開催予定です。
受按予定者
（かつこ内は出身教会）
笠井春子神学生
（田園調布）、
河田礼生神学生
（三鷹）、
三浦慎里子神学生

（室園）、
デイビッド・ネルソン
神学生
（本郷）
の4名です。

詳細が決まりましたら改めて各教会にお知らせをいたしますが、どうぞご予約くださいますようお願いいたします。



第36回教会音楽祭 メロデー公募のお知らせ

秋吉亮
（日本福音ルーテル
日吉教会牧徒）

今年、数年ぶりに教会音楽祭を対面で開催いたします。この音楽祭で歌う短いメロデーを作曲してくださる方を公募いたします。曲の長さは20秒以内が目安です。聖句応募要件は以下の通りです。

■聖句
詩編103編22節前半
「主は造られたものはすべてをたなえよ」（新共同訳聖書）
詩編146編節
「ハレルヤ。わがたましいよ、主をほめたたえよ」（新改訳聖書）

※聖書はどの訳を用いてもけっこうです。語順入替えも繰り返しはしなくてかまいません。

■応募要件
①未発表の曲に限る
②五線譜の形式で提出する（と筆旋律でも可）
③聖書のどの訳を用いたか、譜面に明記すること
④作品の著作権は、日教会音楽祭実行委員会に帰属させ、第36回教会音楽祭終了後速やかに作曲者に返却する
※採用は、教会音楽祭実行委員会が協議決定いたします。

その際、実行委員会が応募作品に手を加える可能性があります（ことごとく了承ください）。

■提出先
メール添付の場合
mail@cmf.holy.jp
郵送の場合
〒105-0011
東京都港区芝公園3-6-18
日本聖公会東京教区事務所
礼拝音楽委員会 教会音楽祭係
■応募締切！
2024年3月8日（金）必着
■発表
第36回教会音楽祭にて
■問い合わせ先 各教派の教会音楽祭実行委員会または教会音楽祭ホームページ
「お問い合わせ」よりお願いいたします。
ホームページアドレスは左記
<http://cmf.holy.jp/>

歌う会を持ち、秋には大阪での「聖書日課・読者の集い」でルターの教理問答歌を賛美しました。各教区・地区・教会でも紹介の試みがなされ、広く用いられていくことを願います。

※「教会讚美歌増補分冊Ⅰ（1,100円）」の購入は、本教会事務局または各キリスト教書店まで。



2023年度「連帯献金」報告

2023年度も多くの方々から「連帯献金」に対しまして支援を頂きました。感謝してご報告いたします。（敬称略・順不同、複数回の献金もまとめた報告となります。）



- ブラジル伝道 25,000円
箱崎教会女性の会、東教区女性会
- エルサレム緊急支援 1,166,924円
竹内輝、なごや希望教会、長崎教会、岡山教会オリーブの会、太田立男・泰子、羽村教会・羽村幼稚園、福岡市民クリスマス実行委員会、西宮教会、知多教会、奈多愛育園、木郎仁代、日田教会、藤が丘教会女性会、厚狭教会、名古屋めぐみ教会、西条教会、大分教会、横須賀教会、シオン教会柳井礼拝所、清水教会、浜松教会、都南教会、都南教会教会学校、宮崎教会、栄光教会、小倉・直方教会、蒲田教会、聖パウロ教会、湯河原教会、岡山教会、松江教会、京都教会、小鹿教会、石田宏美、市ヶ谷教会、るうてる愛育園、大江教会、帯広教会、静岡教会、合志教会、清水紀子、浜名教会、健軍教会、秋山仁、高知ほっとチャーチ、横浜教会、田園調布教会、高蔵寺教会
- メコミッション 17,700円
泉川道子、ルーテル聖書日課読者の集い
- 災害被災者支援 25,000円
コヤマヨシオ、聖パウロ教会
- ウクライナ人道支援 1,692,747円
仙台教会鶴ヶ谷礼拝堂、松本教会、唐津ルーテルこども園、むさしの教会ヴィニヤードの会女性会・壮年会、大岡山教会、小田原教会、国府台母子ホーム母・子・職員一同、国府台母子ホーム利用者有志、田園調布教会、田園調布ルーテル幼稚園、湯河原教会、山県順子、雪ヶ谷教会、小林勝、岩田茂子、金城学院ハーブアンサンブル部、函館教会、甲府教会、藤が丘教会、日田教会、豊中教会、蒲田教会船山、むさしの教会、定期総会席上献金、大岡山教会教会学校、女性会連盟、湯河原教会、川上直子、東教区女性会、宣教フォーラム実行委員会、玉名教会、東京池袋教会、市ヶ谷教会、市ヶ谷教会壮年会、都南教会教会学校、蒲田教会、聖パウロ教会、小岩ルーテル保育園、匿名献金
- トルコ・シリア震災被災者支援 4,378,651円
イシモリトシユキ・キョウウ、林雄治、ウエダケイゾウ、久保陽司、博多教会、福岡西教会、石井千賀子、木原伊都子、シオン教会柳井女性会、諏訪教会、竹内輝、近藤義之、小川原智、石田宏美、掛川菊川教会、原田恭子、若林宏子、佐藤紘一郎（重子）、高蔵寺教会、安藤真理、小鹿教会、復活教会、清水教会、佐藤義夫・福子、なごや希望教会、市ヶ谷教会、市ヶ谷教会壮年会、武井順太郎、清水紀子、関満能、函館教会、岡山教会オリーブの会、本郷教会、シオン教会防府、知多教会、小城教会、保谷教会、小石川教会、シオン教会徳山、八幡教会、佐藤節男、西条教会、山之内正敏、シオン教会柳井礼拝所、大江教会、千葉教会、唐津ルーテルこども園、小杉由子、日田ルーテルこども園、小倉・直方教会、東京池袋教会、浜名教会、広刈谷教会、札幌教会、甲府教会、宇部教会、筑後地区女性会、名古屋めぐみ教会、拳大柴讓治、二日市教会、沼津教会、神水教会、蒲田教会、岐阜教会、藤が丘教会・母教会、羽村教会、別府教会、荒尾教会、大森教会、真生幼稚園、天王寺教会、岡山教会、福山教会、賀茂川教会、賀茂川教会教会学校、小岩教会、甘木教会、津田丸教会、静岡教会、玉名教会、京都教会、三鷹教会、西宮教会、八王子教会、室園教会、豊中教会、津田沼教会、大垣教会、仙台教会、大分教会、箱崎教会、横須賀教会、コマツヤスヒロ、むさしの教会、宮崎教会、市川教会、鹿児島教会、神戸教会、中野邦子、下関教会、修学院教会、東京教会、聖ペテロ教会、高蔵寺教会教会学校、匿名献金（2件）
- 世界宣教（無指定） 308,755円
シオン教会柳井礼拝所、神水教会、宇部教会、下関教会、箱崎教会（らぶびコンサート席上献金）、横須賀教会、賀茂川教会、三鷹教会、シオン教会平和礼拝席上献金、宮崎教会、めばえ幼稚園、日吉教会、岡村博雅

今年度も、社会・世界における福音の宣教、奉仕、戦争、災害、飢餓に苦しむ方々に連帯したいと祈り願います。「連帯献金」をお捧げくださる際には、それぞれの献金目的 [パレスチナ支援 LWF エルサレムプログラム緊急募金] [ウクライナ人道支援] [メコミッション] [釜ヶ崎活動（喜望の家）] [世界宣教（目的指定なし）] を郵便振替用紙に明記頂き、下記の郵便振替口座にご送金ください。
郵便振替 00190-7-71734
加入者名（宗） 日本福音ルーテル教会